

炭素材料学会基礎講習会

「多様な炭素材料の物性・機能の基礎」

炭素材料は、原子番号 6 の元素である炭素を主成分とする多種多様な材料の総称であり、黒鉛、木炭、活性炭、カーボンブラック、炭素繊維、ダイヤモンドなどが含まれます。近年では、ナノカーボンとも呼ばれるカーボンナノチューブやグラフェン、さらには鋳型炭素などの新しい材料も登場し、多彩な炭素材料が幅広い分野で利用されています。炭素材料は多様な形態や機能を有していますが、いずれも炭素という単一元素を主成分としている点が共通しています。そのため、構造、物性、機能には相互の関連があり、多様な炭素材料を幅広く理解することは、炭素材料の本質を学び、応用へとつなげるうえで重要です。

本講習会では、各種炭素材料の特徴や構造、物性、機能について体系的に学ぶことができる 2 日間のコースを企画いたしました。また、これまでのアンケートでご要望の多かった電池材料に関する講義も新たに設けました。炭素材料に興味をお持ちの方や、研究・開発・製造に携わる方々が、知識と理解を深める機会として、ぜひご活用ください。

日 時：2026 年 10 月 29 日（木）9：30～17：30
2026 年 10 月 30 日（金）9：30～17：30

形 式：オンライン開催

※ お申込をされた方には講習修了後にも講習をご視聴いただけるように期間限定で動画配信を行いますので、開催日時でのご都合の付かない方にも受講いただけます。

主 催：炭素材料学会

協 賛（予定）：日本化学会、応用物理学会、電気化学会、高分子学会、化学工学会、FNTG 学会、日本吸着学会、ニューダイヤモンドフォーラム、電気学会、日本表面真空学会、日本セラミックス協会、日本 MRS、日本材料科学会、触媒学会、日本バイオインフォマティクス学会、日本複合材料学会、大阪科学技術センター

<申込方法>

WEB 上の手続きによる申し込みをお願いいたします。

※受付開始は、8 月下旬頃を予定しています

グループ参加の場合、申込者は受講者の代表者であり、申込者を含め、すべての受講者の情報を入力してください。

郵便振替での支払を希望される方は、10 月 13 日（火）までにお申し込みください。参加費は 10 月 20 日（火）までにご納入ください（払込期日厳守）。

クレジットカードでの決済の場合は、10 月 21 日（水）まで受付可能です。

<参加費>

【個人料金（1名のみ接続可）】

〈2日コース〉

正会員（協賛学協会含）・賛助会員 50,000 円

学生会員（協賛学協会含） 10,000 円

非会員 75,000 円

学生非会員 20,000 円

〈1日コース〉

正会員（協賛学協会含）・賛助会員 30,000 円

学生会員（協賛学協会含） 5,000 円

非会員 50,000 円

学生非会員 10,000 円

【グループ料金（参加申込者を含む最大5名接続可）】

〈2日コース〉

正会員（協賛学協会含）・賛助会員・学生会員（協賛学協会含）・学生非会員からなるグループ
75,000 円

学生会員（協賛学協会含）のみのグループ 15,000 円

学生非会員のみまたは学生会員（協賛学協会含）・学生非会員からなるグループ
30,000 円

学生以外の非会員を含むグループ 112,500 円

〈1日コース〉

正会員（協賛学協会含）・賛助会員・学生会員（協賛学協会含）・学生非会員からなるグループ
45,000 円

学生会員（協賛学協会含）のみのグループ 7,500 円

学生非会員のみまたは学生会員（協賛学協会含）・学生非会員からなるグループ 15,000 円

学生以外の非会員を含むグループ 75,000 円

（※グループ選択は、以下の例をご参考ください。例3のように、個人参加とグループ参加とを組み合わせ
たほうがお得となる場合もございます。）

例1：正会員（協賛学協会含）2名、学生会員（協賛学協会含）2名、学生非会員1名のグループが2日コースを希望の場合

⇒ 「〈2日コース〉正会員（協賛学協会含）・賛助会員・学生会員（協賛学協会含）・学生非会員からなるグループ（75,000 円）」

例2：正会員（協賛学協会含）1名、非会員1名、学生会員（協賛学協会含）2名のグループが1日コースを希望の場合

⇒ 「〈1日コース〉非会員を含むグループ（75,000 円）」

例3：正会員（協賛学協会含）1名、学生会員（協賛学協会含）3名のグループが2日コースを希望の場合

⇒ 「〈2日コース〉正会員個人（協賛学協会含）1名 + 〈2日コース〉学生会員（協賛学協会含）のみのグループ（50,000円 + 15,000円 = 65,000円）」

プログラム

<10月29日（木）> 「基礎炭素材料」

1. 天然黒鉛について 9:30～11:00
（日本黒鉛工業株式会社） 増山卓哉
2. 人造黒鉛の製造と評価 11:15～12:45
（産業技術総合研究所） 曾根田靖
3. 炭素化合物・活性炭の製造とその利用 14:00～15:30
（関西大学） 林 順一
4. カーボンブラックの基礎～応用 15:45～17:15
（東海カーボン株式会社） 埜藤健二

<10月30日（金）> 「応用・機能材料」

5. コークス製造プロセスとそれに関わる分析法 9:30～11:00
（一般財団法人 金属系材料開発研究センター） 齋藤公児
6. 炭素繊維の基礎 11:15～12:45
（東レ株式会社） 石川 透
7. カーボンナノチューブの基礎と応用へ向けての注意点 14:00～15:30
（名古屋工業大学） 川崎晋司
8. リチウムイオン電池及び全固体電池用材料の研究開発 15:45～17:15
（株式会社 NK エナジーフロンティア） 小林直哉